

経営戦略収支計画と平成31(2019)年度予算(案)との関係

会計名: 用地造成事業

(単位: 百万円)

		平成31(2019)年度		差 額	理 由		
		計画額	予算額				
計 画 業 務 量	産業団地分譲面積 (単位: ha)	7.3	6.1	▲ 1.2	・分譲の前倒しによる減		
収益的 収 支	収 入	分譲収益	1,299	1,066	▲ 233	・分譲の前倒しによる減	
		その他収入	32	977	945	・あがた駅南産業団地の公共施設移管に伴う長期前受金戻入の追加	
		(計)	1,331	2,043	712		
	支 出	人件費	63	83	20		
		分譲原価	1,075	836	▲ 239	・分譲の前倒しによる減	
		その他支出	68	1,029	961	・あがた駅南産業団地の公共施設移管に伴う固定資産除却費の追加	
		(計)	1,206	1,948	742		
	経 常 損 益		125	95	▲ 30		
	資本的 収 支	収 入 ※借換分除外	借入金	325	832	507	・芳賀町新産業団地建設改良工事の追加
			その他収入	10	134	124	・あがた駅南産業団地の造成に伴う足利市負担金の追加
(計)			335	966	631		
支 出 ※借換分除外		建設改良費	325	942	617	・芳賀町新産業団地建設改良工事の追加	
		借入金償還金	1,116	793	▲ 323	・分譲の前倒しによる企業債償還計画の変更	
		その他支出	5	5	0		
		(計)	1,446	1,740	294		
差 引		▲ 1,111	▲ 774	337			

用地造成事業〔企業局 経営戦略実施計画〕

項目	取組	平成31(2019)年度の取組予定
魅力ある産業団地の安定的な供給	○矢板南産業団地	<ul style="list-style-type: none"> ▶各種メディア(各種展示会、新聞広告等)を活用したPR活動 ▶ダイレクトメールを活用した企業訪問等
	○大和田産業団地	
	○あがた駅南産業団地	<ul style="list-style-type: none"> ▶造成工事完了 ▶公共施設の移管 ▶第3期予約企業と土地売買契約締結 2社・約5.6ha (完売予定)
	○芳賀町新産業団地(詳細設計実施中)	<ul style="list-style-type: none"> ▶用地取得 ▶造成工事着手 ▶各種メディア(各種展示会、新聞広告等)を活用したPR活動 ▶ダイレクトメールを活用した企業訪問等
	○更なる新産業団地	<ul style="list-style-type: none"> ▶基礎調査地区が決定した場合には速やかに基礎調査に着手
経営の強化 盤の強	○地元市町等との適切な役割分担	<ul style="list-style-type: none"> ▶あがた駅南産業団地に係る足利市との協定等に基づく事業執行 ▶芳賀町新産業団地に係る細目協定の締結及び協定等に基づく事業執行
	○金利負担軽減等	<ul style="list-style-type: none"> ▶分譲収益を活用した企業債の繰上償還等
地域や環境への貢献	—	<ul style="list-style-type: none"> ▶みぶ羽生田産業団地整備に伴う里山林保全活動及び環境モニタリング

平成30(2018)年度の取組状況(12月31日現在)	備考
<ul style="list-style-type: none"> ▶各種メディア(各種展示会、高速道路SA広告等)を活用したPR活動 ▶矢板南産業団地:1区画は商談中 	
<ul style="list-style-type: none"> ▶造成工事の実施 ▶各種メディア(各種展示会、高速道路SA広告等)を活用したPR活動 ▶ダイレクトメールを活用したPR ▶第3期予約分譲 ⇒ 予約済み2社及び内定1社:計約7.4ha 	<ul style="list-style-type: none"> ・予約済み企業2社のうち1社(約1.8ha)については平成31(2019)年1月に売買契約を締結
<ul style="list-style-type: none"> ▶事業実施地区決定(平成30(2018)年10月、実施主体:企業局) ▶用地調査、詳細設計実施、用地取得予定 ▶開発協議、関係機関調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎調査地区に決定(平成29(2017)年10月、調査主体:企業局) ・開発予定面積:23.4ha
-	
<ul style="list-style-type: none"> ▶あがた駅南産業団地に係る足利市との協定等に基づく事業執行 ▶芳賀町新産業団地に係る基本協定の締結に向けた協議等の開始 	
<ul style="list-style-type: none"> ▶分譲収益を活用した企業債の繰上償還等 	
<ul style="list-style-type: none"> ▶みぶ羽生田産業団地整備に伴う里山林保全活動及び環境モニタリング 	

平成31(2019)年度工事着工予定！

栃木県企業局

芳賀町新産業団地

(仮称) 芳賀工業団地第2地区

～(仮称)芳賀工業団地第2地区の位置～



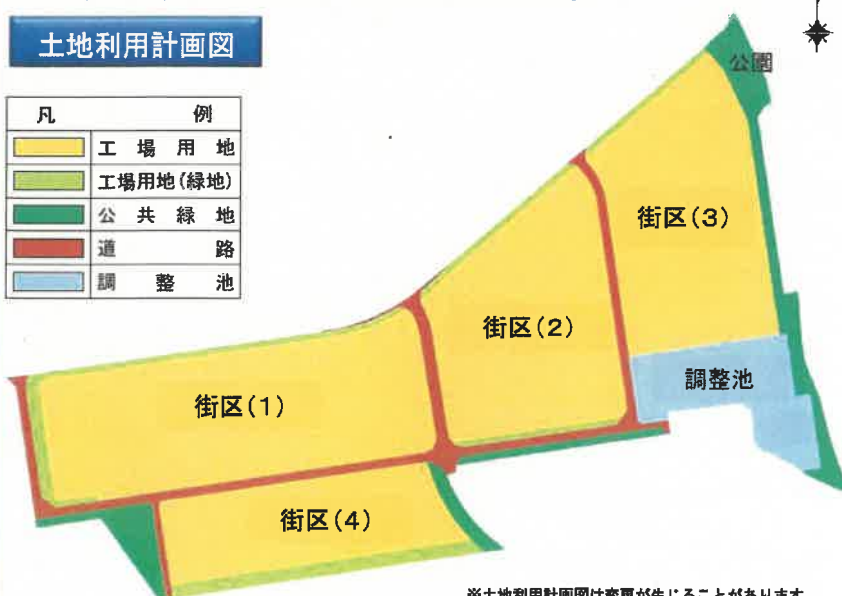
抜群の企業集積地！

LRT(次世代型路面電車)整備中！！

～(仮称)芳賀工業団地第2地区概要～

土地利用計画図

凡	例
	工場用地
	工場用地(緑地)
	公共緑地
	道路
	調整池



※土地利用計画図は変更が生じることがあります。

所在地

芳賀町大字下高根沢

開発面積

約23.4ha(分譲面積 約18.6ha)

用途地域

工業専用地域(予定)

建ぺい率等

建ぺい率60%、容積率200%

用水

工業用水道供給(予定)

※分譲価格等の情報については、決定次第お知らせします。

～ (仮称)芳賀工業団地第2地区への交通アクセス～

位置図



車でのアクセス

東京	東北自動車道→北関東自動車道	宇都宮上三川IC	約16km 約25分
仙台	東北自動車道	矢板IC	約25km 約35分
茨城空港	北関東自動車道	真岡IC	約16km 約20分
茨城港	北関東自動車道	真岡IC	約16km 約20分

鉄道でのアクセス

東京	東北新幹線	宇都宮	自動車	約12km 約25分(混雑時 約50分)
仙台	東北新幹線	宇都宮	LRT(整備中)	約40分
			かしの森公園	徒歩
				約0.5km 約5分

(仮称)芳賀工業団地第2地区

～ 芳賀町ってどんなところ?～

栃木県の南東部に位置し、町のほぼ中央には五行川と野元川が流れており、県内有数の水田地帯です。また、都市近郊型農業が盛んで、なかでも梨は町を代表する特産品となっています。そして、昭和40年代に始まった工業団地の造成などによって地域経済が加速的に発展してきました。

(仮称)芳賀工業団地第2地区には、2つの大きな産業団地が近接しており、自動車関連や情報処理などの最先端技術産業関連企業が多く立地しています。

また、LRT(次世代型路面電車)の整備に合わせて、「働くところ」と「住むところ」をつくり、移住者の増加や人口流出の抑制を図り、地域の特性を活かした魅力的で活力のある「便利なまちづくり」を進め、「若い世代が住める、住みやすいまち」を目指しています。

LRT・公共交通



JR宇都宮駅とのアクセス強化、通勤・通学・交通弱者の利便性向上を図ります。

住宅地整備



町の中心部に新たな住宅地を造成し分譲します。生活道路の確保や下水道整備により、住みやすいまちを実現しています。

育児支援



0歳から18歳までの医療費を助成しています。出産祝金、保育料・給食費の助成や妊産婦への支援を行っています。